

第2章 新宿区の産業の特徴 (素案P6～)

1. 産業の成り立ちと現状

○新宿では江戸時代から時代の流れや変化に伴って、新しい産業が興り、まちづくりの変遷とともに新宿の産業を形成してきた。

2. 産業・企業にみられる多様性

- 業種の多様性～多様な業種で構成される産業構造～
- 企業規模の多様性～小規模企業から大企業まで～
- 事業年数の多様性～老舗企業からベンチャーまで～
- 地域特性の多様性～地域ごとに異なる産業特性～

第3章 想定される事業環境の変化 (素案P12～)

1. 全国的な少子高齢化の進行
2. ライフスタイルや働き方の変化
3. 情報化のさらなる進展
4. グローバル化の進展
5. 外国人観光客の増加
6. 安全・安心への関心の高まり

第4章 新宿区の企業・商店街の現状と課題 (素案P16～)

1. 事業革新の推進 (素案P16)

【現況】

- 事業革新等の取組み企業が好況
- 事業内容の見直し・変更したことがある企業は約三分の一に留まっている
- 他企業や大学等の教育機関等との連携に取り組む企業は多くない

【課題】

- 企業の持続的発展に向けた事業革新の取組み
- 顧客ニーズや市場の動向を捉えた新たな市場・販路の開拓
- 他企業や区内の大学等の教育・研究機関との交流・連携の強化

2. 経営の安定化 (素案P19)

【現況】

- 人材の不足感の高まり
- 必要人材と求職者の能力が一致しない雇用のミスマッチ
- ワーク・ライフ・バランスへの関心の高まり

【課題】

- 資金調達・販路開拓の強化
- 必要人材の確保・育成
- ライフスタイルの変化や働き方の変化に対応した働く環境の整備
- 災害時対応等の危機管理対策

3. 持続的発展につながる事業承継 (素案P20)

【現況】

- 代表者は70歳代以上が3割弱を占め高齢化が進展

【課題】

- 早いうちから取組む事業承継への準備
- M&A等も含めた多様な手法を活用した事業承継
- 後継者が事業革新を図る発展的事業承継

4. 創業環境の向上 (素案P21)

【現況】

- 事業所数の減少
- 「新宿区立高田馬場創業支援センター」から雇用を伴う創業者も生まれてきている

【課題】

- 事業スペースの確保
- ビジネス情報入手できる環境づくり
- 成長ステージごとに変化する課題への対応
- 多様な創業者が挑戦できる環境づくり

5. 情報技術を活用した事業展開 (素案P22)

【現況】

- 導入しているICTは自社ホームページが最も多い
- 情報技術への高い関心を持ちながら活用は限定的

【課題】

- 事業活動におけるICTの効果的な利用
- ICTに関する知識の向上
- 情報通信業との交流・連携の促進
- 企業の情報セキュリティ対策の強化

6. 新宿のまちの強みを活用できる環境づくり (素案P24)

【現況】

- 期待できる新宿区の強みとして、「交通環境の利便性」や「まちのブランド力」を高く評価
- 一方で、繁華街は治安が悪いイメージがあり、治安のよさによるまちのブランド力向上に関心

【課題】

- 「都市のブランド力」の向上
- 「集積力」を活用した事業展開
- 区内各地域への回遊性の向上

7. 区民の生活を支える商店街の活性化 (素案P26)

【現況】

- 区内には100を超える商店街があり、規模・タイプともにバラエティに富んでいる
- 買い物や商売の場だけでなく、「地域の顔」としての役割を担っている

【課題】

- 商店会の組織力・活動力の向上
- 商店街を構成する個店の魅力の向上
- 商店街の情報発信・まちの回遊性の向上
- 商店街や地域の安全安心を担う役割の維持・発展

第5章 基本目標 (素案P30～)

革新と創造に取り組む企業の集積と持続的に発展する産業システムの形成

多様性によって新宿の地に生まれた湧き上がるパワーと、これまで新宿区の企業に培われてきたチャレンジ精神を礎とし、区内企業の事業革新や新たな価値創造を促進するとともに、将来に渡って、日本経済をけん引し持続的に発展していく新宿の産業システムを形成していく。

- 企業・創業者・就業者の増加を軸とした好循環の形成
- 来街者の増加を軸とした好循環の形成
- 革新と創造に取り組む企業の集積

産業振興の視点 (素案P32～)

視点1

事業革新と新たな価値創造の促進

社会経済情勢の変化を先取りし、事業革新や新たな価値創造へのチャレンジを応援

視点2

来街者による賑わいの創出

地域の魅力向上等により来街者の増加を図り、区内企業の新たな事業展開や新産業の創出を推進

視点3

地域に根ざす産業の振興と企業支援

地域に雇用や消費を生み、にぎわいをもたらす、地域に根ざした多様な事業活動・商店街活動の活性化を推進

第6章 施策の方向 (素案P34～)

基本目標の実現に向けた7つの施策の方向

- ▶ **方向1 価値創造に向けた積極的な事業活動の推進 (素案P35)**
環境変化の中にチャンスを見出し、新たな商品・サービスの開発や新市場・顧客の開拓等に取り組む区内企業の積極的な事業活動を支援する。
- ▶ **方向2 経営基盤の強化支援 (素案P37)**
事業革新や新たな価値創造にチャレンジしていくために必要な経営基盤の充実に向けて、「資金」「人」「情報」の3つの主な経営資源を強化するための施策・事業の拡充を図る。
- ▶ **方向3 発展的な事業承継の促進 (素案P39)**
企業の実情に合わせた円滑な事業承継や、企業が有する経営資源を活用しながら、新たな価値を創造する事業継承を支援する。
- ▶ **方向4 創業へのチャレンジ支援 (素案P40)**
本区が有する恵まれた事業環境を活かして、多様な分野に渡り、区内外から新宿区での創業を希望する人を呼び込み、その事業化を支援する。
- ▶ **方向5 ICTを活用した事業展開支援 (素案P41)**
情報化の動きに自らの事業活動を適応させ、新事業展開や新たな価値の創造、生産性の向上、業務効率化等を図っていくことを支援する。
- ▶ **方向6 来街者の増加を好機とした事業展開支援 (素案P42)**
来街者の増加を好機とした事業展開を進める企業に対して、様々な場の提供や商品の開発、受け入れ対応に対する取組みを支援する。
- ▶ **方向7 商店街の魅力アップ支援 (素案P44)**
多くの来街者が商店街を訪れ、商店街の賑わいを創出していくことを目指し、商店街と多様な主体との連携による商店街活動の活性化、個店の魅力向上、安全安心な環境整備等を支援する。